

2009年度 活動計画案

●ビジョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

すでに欠かせないITインフラとなったLinux/オープンソースのさらなる伸展を支援

●重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. カンファレンス・セミナーを中心とする情報発信
2. linux.or.jpドメインの有効活用
3. 社団法人化による活動の円滑化

●活動計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. カンファレンス・セミナーを中心とする情報発信

◎Japan Linux Conference 2009の主催

- ・ Japan Linux Conference 2009 (2009/9/17(木)～9/18(金)、すみだ産業会館)

◎今年度の協会主催セミナーの重点

- ・ Desktop Linuxの利活用を再考
- ・ クラウドコンピューティングの基盤OSとしてのLinuxの評価
- ・ IPv4アドレス枯渇対応/オープンソース環境でのIPv6運用情報の整理

◎第三者主催イベントへの協賛、後援、参加

- ・ Open Source World 2009 (2009/7/1～7/2)(主催: 株式会社IDGジャパン)

後援、ブース出展

- ・ OpenSource Conference後援、セミナー実施

◎他団体との交流、協調

- ・ Linux Professional Institute (LPI) Japan
- ・ 日本UNIXユーザ会(jus)
- ・ The Linux Foundation Japan
- ・ 特定非営利活動法人フリーソフトウェアイニシアティブ(FSIJ)
- ・ 主催セミナー・イベントへの会員割引の相互適用

2. linux.or.jpドメインの有効活用

◎情報サービス活動

- ・ www.linux.or.jp のリニューアル
- ・ ブログ活用
- ・ JLAカレンダーの公開（Googleカレンダーの活用）
- ・ 日本Linux協会サイト(<http://jla.linux.or.jp/>)のリニューアル

◎インターネットリソースの管理、運用、整理

- ・ linux.or.jp/linux.jp およびその `subdomain` の割当、運用、管理、維持
- ・ linux.or.jp/linux.jp 各種プロジェクトへの支援、管理、運用
- ・ メールングリストの管理、運用
- ・ サーバの管理、運用

3. 社団法人化による活動の円滑化

- ・ 任意団体としての10年間の活動を総括し、一般社団法人化を実現
- ・ 新法人では、日本Linux協会の活動・資産を引き継ぐ

以上